

市立伊丹ミュージアムでは、下記のとおり、展覧会を開催いたします。
会期中には、展覧会をより楽しんでいただくための記念講演会や関連講座も予定しています。
本展開催を多くの方に周知いただきたく、情報公開にご協力いただけましたら幸いです。
よろしくお願い申し上げます。

特別展「旅する芭蕉－野ざらしを心に風のしむ身かな」

岡田家 22 代当主・岡田利兵衛^{りへえ}
(1892～1982、号は柿衛^{かきもり})が蒐集した
俳諧資料^{はいかい}をもとに、昭和57年(1982)
に設立された公益財団法人柿衛文
庫は本年(2025)、財団設立 43 年を
迎えます。柿衛翁は郷土伊丹の俳
人・上島鬼貫^{おにつら}を出発点に、松尾芭蕉^{ばしょう}
をはじめとする俳文学研究に没頭
し、多くの俳諧資料を蒐集しました。



中川 濁子筆「甲子吟行絵巻」より雲霧の富士

(公財)三康文化研究所附属 三康図書館蔵

その充実した蒐集品は、日本三大俳諧コレクションのひとつともいわれています。なかでも芭蕉は、柿衛翁の生涯を通じてもっとも重要な研究対象のひとつであり、40 点をこえる芭蕉の直筆や関連資料が、現在も柿衛文庫に収蔵されています。

芭蕉といえば「旅」を連想するように、50 年の生涯において、『野ざらし紀行』や『奥の細道』など幾度かの行脚生活に身をおくことによって、世俗の価値観をこえて高い精神性をもった独自の俳諧作品を生み出しました。この俳諧精神は、後世の人々にも影響を与え、今もなお魅了し続けています。

本展では、芭蕉最初の俳諧行脚である『野ざらし紀行』を中心に、芭蕉の旅にかかわる資料を展示いたします。芭蕉の筆蹟をお楽しみいただくとともに、芭蕉が旅で追い求めたもの、その真摯な生き様を感じ取っていただければ幸いです。

- * 会 期 2025 年 6 月 13 日(金)～7 月 21 日(月・祝)
前期：6 月 13 日(金)～6 月 29 日(日)、後期：7 月 1 日(火)～7 月 21 日(月・祝)
- * 開館時間 午前 10 時～午後 6 時 (入館は午後 5 時 30 分まで)
- * 休 館 日 月曜日 (ただし 7 月 21 日は開館)
- * 会 場 市立伊丹ミュージアム 展示室 1・2 (兵庫県伊丹市宮ノ前 2-5-20)
- * 観 覧 料 一般 800 (700)円 大高生 600 (550)円 中小生 450 (350)円
※()内は 20 人以上の団体料金
※兵庫県内在住・在学の小中学生はココロンカード提示にて無料
※伊丹市内在住の高齢者料金有 (平日 60 歳以上、土日祝 65 歳以上)
- * 主 催 市立伊丹ミュージアム [伊丹ミュージアム運営共同事業体 / 伊丹市]
- * 企 画 公益財団法人 柿衛文庫

*関連イベント

・記念講演会(対談)「俳諧・俳句の旅」

日時：2025年7月5日(土) 開場 13:30 / 開演 14:00 / 終演予定 15:30

登壇者：長谷川^{はせがわかい}權氏(俳人)、坪内^{つぼうちとしのり}稔典(柿衛文庫理事長)

会場：市立伊丹ミュージアム 1階講座室

聴講料：一般 2,000 円、友の会会員 1,000 円、大高生 500 円(いずれも当日展覧会観覧券付き)

定員：100 名(要申込、先着順)

申込受付：2025年5月9日(金) 午前 10 時から当館へお電話または総合案内窓口にて

・第 34 回柿衛忌 第 2 部、関連講座「芭蕉の旅と紀行文」

日時：2025年6月15日(日) 開場 13:00 / 開演 13:30 / 終演予定 16:20

登壇者：佐藤^{さとうかつあき}勝明氏(和洋女子大学教授)

会場：市立伊丹ミュージアム 1階講座室

聴講料：一般 2,000 円、友の会会員 1,500 円、大高生 500 円(いずれも当日展覧会観覧券付き)

定員：60 名(要申込、先着順)

申込受付：2025年5月9日(金) 午前 10 時から当館へお電話または総合案内窓口にて

※第 1 部は、第 34 回柿衛賞の発表・表彰、選考委員ならびに受賞者による記念講演を行います。

・関連講座「展覧会の見どころと楽しみ方」

日時：2025年6月29日(日) 開場 13:30 / 開演 14:00 / 終演予定 15:30

登壇者：加藤^{かとうゆかこ}有果子(市立伊丹ミュージアム・(公財)柿衛文庫 学芸員)

会場：市立伊丹ミュージアム 1階講座室

資料代：500 円(要観覧券)

定員：30 名(申込不要、先着順)

なお、展覧会や講座についての最新情報は、市立伊丹ミュージアムの公式サイト <https://itami-im.jp/> においてご確認くださいませようお願いいたします。

【展覧会や画像提供等に関するお問合せ先】

市立伊丹ミュージアム

〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前 2-5-20

代表：tel.072-772-5959

直通：tel.072-772-7447 / fax.072-781-9090

担当：市立伊丹ミュージアム・

公益財団法人柿衛文庫 学芸員 加藤有果子

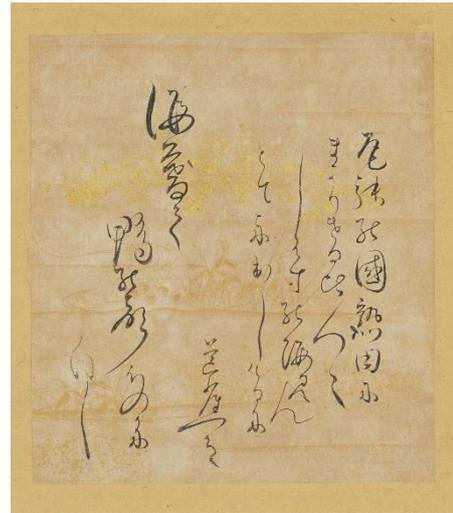
Mail：katou@kakimori.jp

*主な出品作品介绍

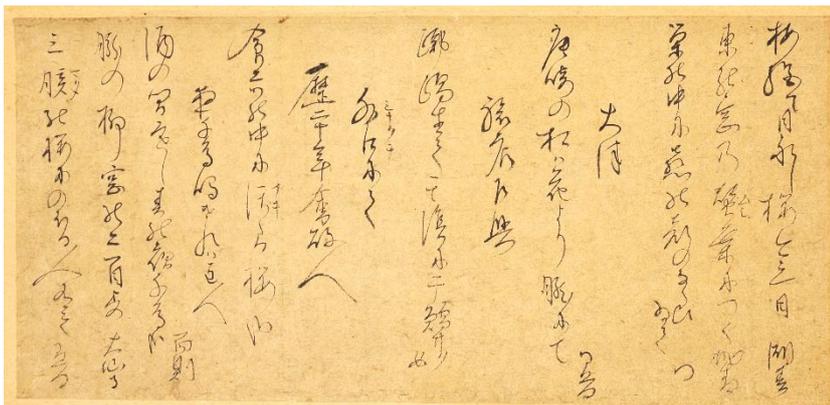
『野ざらし紀行』の旅へ



▲芭蕉「馬に寝て」句文自画賛 懐紙
 公益財団法人 柿衛文庫蔵
 「馬に寝て残夢月とをしちやのけぶり ばせを」



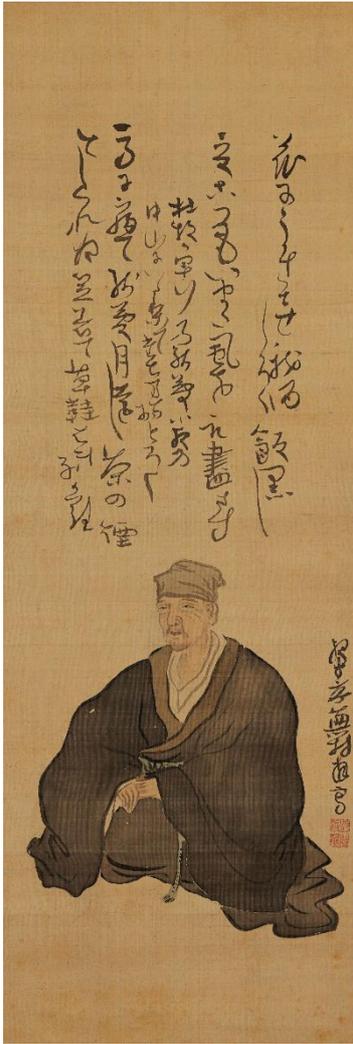
▲芭蕉筆「海暮て」句色紙
 公益財団法人阪急文化財団 逸翁美術館蔵
 「海暮て鴨の声ほのかに白し 芭蕉之」



▲芭蕉筆『野ざらし紀行』旅中句切 個人蔵

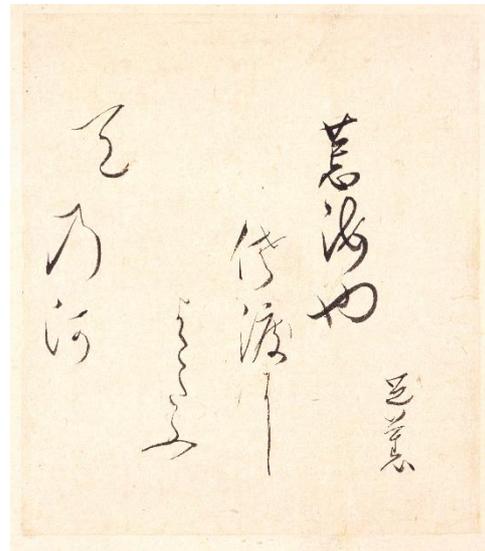


▲濁子筆「甲子吟行絵巻」[部分]
 公益財団法人三康文化研究所附属 三康図書館蔵
 会期中巻替有り、本場面は前期展示予定



◀ 蕪村筆 芭蕉「花にうき世」等四句賛 芭蕉像
福田美術館蔵

『奥の細道』の旅へ



▲ 芭蕉筆「荒海^{あらうみ}や」句色紙 個人蔵
「荒海^{あらうみ}や佐渡^{さど}によこたふ天^{あま}の河^{がわ} 芭蕉」



《初公開資料》

◀ 芭蕉筆「なみだ敷^{なみだ}や」句短冊 画賛
氣比^{けひ}の宮^{みや}図 [部分] 個人蔵
「氣比のみや
なみだ敷^{なみだ}や遊行^{ゆぎょう}のもてる砂^{すな}の露^{つゆ} 桃青^{とうせい}」